

# EDU400 社会教育計画

4年 1,2クォーター

担当教員 羽田野 慶子

授業形態 講義・演習

アクティブ・ラーニング 該当しない

単位数 2

曜日・時限 未定

## 授業概要

グローバル化、少子高齢化が進展する地域社会において、住民主体の学習、地域づくりが求められている現状を学び、地域の生涯学習施設等、社会教育の現場でのフィールド・ワークを通して、コミュニティにおける学習支援の課題を理解する。

## 到達目標

自ら課題を設定した上でフィールドを選定し、学習活動に参加しながらコミュニティづくりに資する企画・提案を行う。

## 先修科目

生涯学習概論、男女共同参画学習論

## 教科書・参考資料等

田中雅文ほか、2008年、『テキスト生涯学習』学文社。

山崎亮、2012年、『コミュニティ・デザインの時代』中公新書。

東大社研・玄田有史編、2013年、『希望学 あしたの向こうに』東京大学出版会。

荻宿俊文他編『まなびを学ぶ（ワークショップと学び1）』東京大学出版会、2012年。

同 『場づくりとしての学び（ワークショップと学び2）』東京大学出版会、2012年。

同 『まなびほぐしのデザイン（ワークショップと学び3）』東京大学出版会、2012年。

ロジャー・ハート『子どもの参画』萌文社、2000年（原書1997年）。

## 授業の方法

受講生が各自の課題に沿って選定したフィールドでの学習・活動に参加し（授業時間外）、活動レポートを相互に報告する。

## 成績評価

フィールドへのエントリー、フィールドでの学習・活動への参加状況、活動レポートの発表・提出を総合して評価する。

## 成績

フィールド・ワークの実施 50%

活動レポート 50%

## 授業スケジュール

### 第1回：オリエンテーション

授業の目的、地域における社会教育、フィールド・ワークの方法についての概要を理解する。

### 第2回：学習とコミュニティ（1）

グローバル化、少子高齢化が進展する地域社会において、住民主体の学習、地域づくりが求められている現状を学ぶ。

### 第3回：学習とコミュニティ（2）

地域の社会教育施設、NPO 団体等、コミュニティにおける学習・活動の現状を学ぶ。

**第4回：フィールド・エントリー（1）**

各自の課題をふまえ、エントリーするフィールドを検討する。

**第5回：フィールド・エントリー（2）**

各自の課題をふまえ、エントリーするフィールドを選定する。

**第6回：フィールド・ワーク（1）**

各自、選定したフィールドでの学習・活動に参加する。

**第7回：活動報告（1）**

選定したフィールドにおける活動の概要と今後の活動計画について報告する。

**第8回：フィールド・ワーク（2）**

各自の活動計画に沿って、フィールド・ワークを行う。

**第9回：フィールド・ワーク（3）**

各自の活動計画に沿って、フィールド・ワークを行う。

**第10回：活動報告（2）**

フィールド・ワークの進捗状況について報告し、意見交換を行う。

**第11回：学習・活動案の作成**

これまでの活動と意見交換をふまえ、フィールドにおける学習・活動案を企画・作成する。

**第12回：フィールド・ワーク（4）**

作成した学習・活動案に沿って、フィールド・ワークを行う。

**第13回：フィールド・ワーク（5）**

作成した学習・活動案に沿って、フィールド・ワークを行う。

**第14回：活動レポートの作成・発表（1）**

各自のフィールド・ワークの内容、学習・活動案とその成果について発表する。

**第15回：活動レポートの作成・発表（2）**

活動レポートをもとに、相互にコメント・意見交換を行う。

**事前・事後学習**

---

- ・ 地域づくりにおける課題を自ら設定し、適切なフィールドを選定し、エントリーのための交渉を行う。
- ・ フィールドでの活動に関連する文献・先行事例等を探索し、予備知識をつける。
- ・ フィールド・ワークの成果を活動レポートとしてまとめる。